



令和3年台風第8号に係る 鳥取県情報連絡会議

【日 時】令和3年7月27日(火)午前11時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

**【参加者】知事、副知事、統轄監、危機管理局、農林水産部、
県土整備部、鳥取地方気象台**

*** 副知事、統轄監は緊急事態対処センター
（県庁第2庁舎2階）において出席**

*** 各総合事務所、市町村、消防局には映像配信**

目的・次第

目的

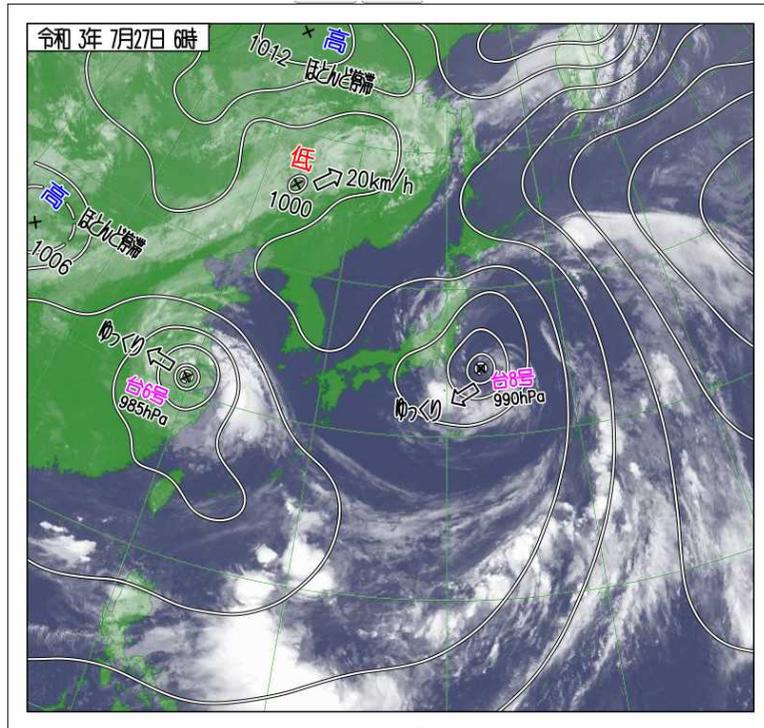
- ◆本格的な台風シーズンに備えるとともに、令和3年台風第8号に関する情報の共有、市町村・県民への注意喚起及び警戒・即応体制の確保を図る。

次第

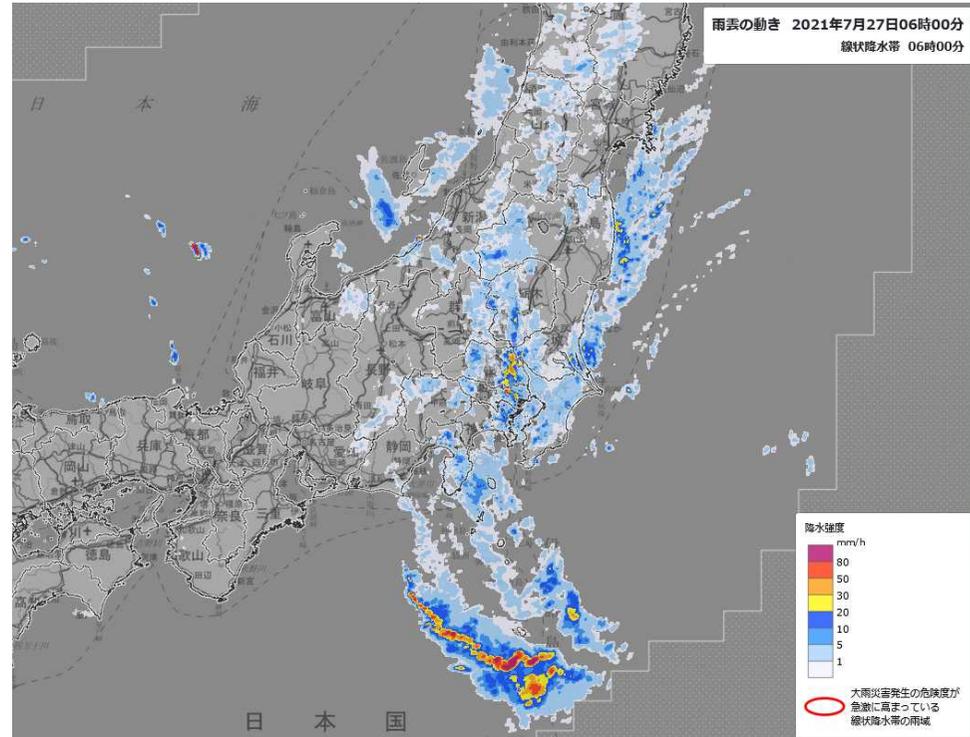
- ◆知事挨拶
 - 1 最新の気象状況及び今後の予測等（鳥取気象台資料）
 - 2 市町村・県民への注意喚起等
 - （1）市町村への依頼事項
 - （2）県民への注意喚起等
 - 3 警戒・即応体制の確保等
 - （1）県の体制
 - （2）各部局等の対応

1 最新の気象状況及び今後の予測等

実況（27日06時現在）



気象衛星画像（27日6時）



雨雲（27日06時）

台風第8号は、27日6時には銚子市の南東約230キロにあって、ゆっくりした速さで西南西へ進んでいます。中心の気圧は990ヘクトパスカル、**最大風速は20メートル**、最大瞬間風速は30メートルで中心の北東側600キロ以内と南西側390キロ以内では風速15メートル以上の強い風が吹いています。（暴風域はないが、強風域は比較的大きい）

台風は、今後、関東の東を北北西へ進み、27日夜遅くから28日未明に東北地方に接近し、上陸する見込みです。28日は日本海へ進み、温帯低気圧に変わるでしょう。

台風進路予報 (27日06時)



台風進路予想 (27日6時)

台風の中心は、
12時間後の27日18時には
日立市の東約150キロの
北緯36度25分、東経142度20分を中心とする半径
85キロの円内に達する見込みです。
中心の気圧は990ヘクトパスカル
最大風速は**20メートル**、
最大瞬間風速は30メートルが予想されます。

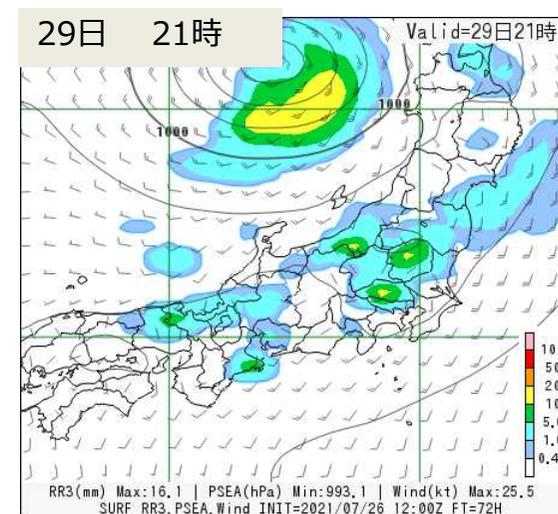
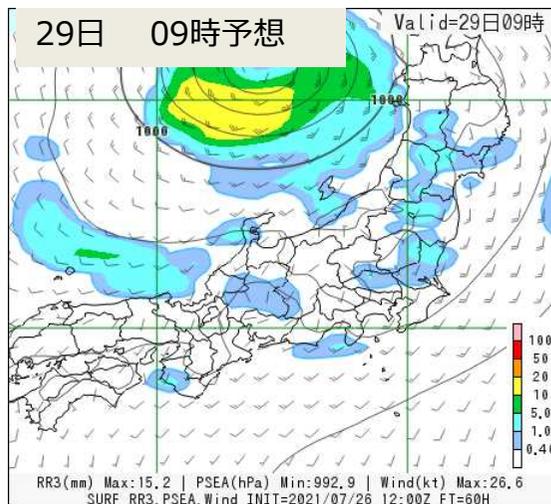
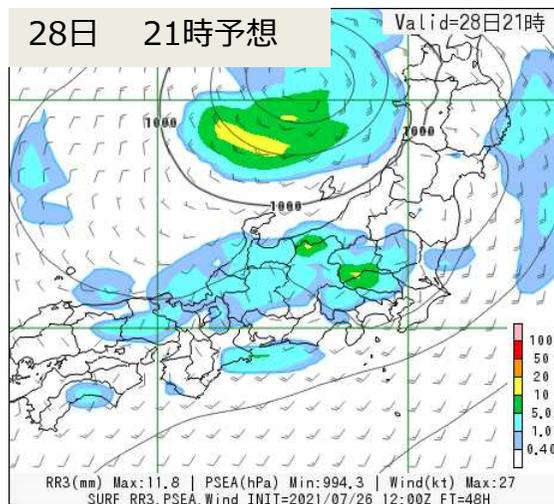
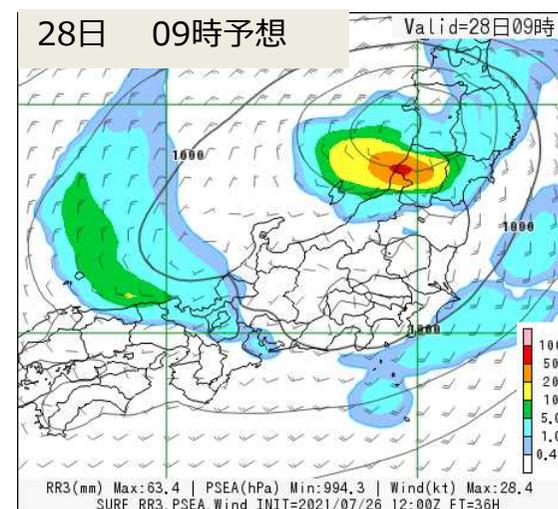
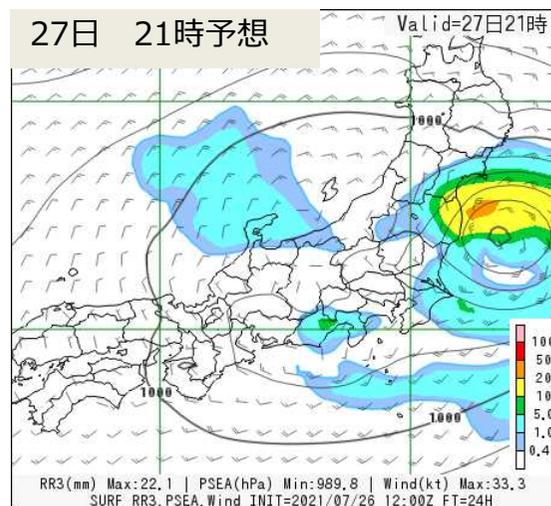
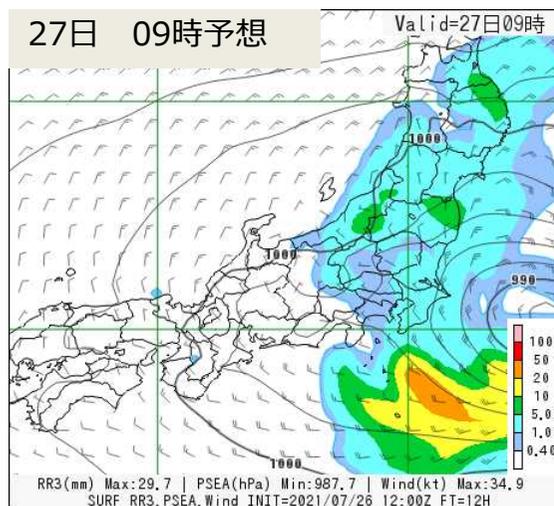
24時間後の28日6時には
仙台市の北約50キロの
北緯38度40分、東経140度50分を中心とする半径
120キロの円内に達する見込みです。
中心の気圧は990ヘクトパスカル
最大風速は**20メートル**、
最大瞬間風速は30メートルが予想されます。

台風はその後、温帯低気圧に変わり、
29日3時には
日本海の北緯40度50分、東経137度05分を中心
とする半径220キロの円内に達する見込みです。中
心の気圧は994ヘクトパスカルが予想されます。

これらの情報は、気象庁ホームページからご覧いただけます。

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#6/37.003/141.768/&elem=root&typhoon=TC2111&contents=typhoon> 4

今後の予想



予想天気図（降水分布（前3時間）、風向風速など）

28日は、台風周辺の暖かく湿った空気に伴う発達した雨雲が日本海から入ってくる。朝から昼過ぎにかけて時間雨量30ミリの激しい雨が降る見込み。

早期注意情報

鳥取県の早期注意情報（警報級の可能性）									
2021年07月27日05時 鳥取地方気象台 発表									
東部では、28日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。									
中・西部では、28日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。									
鳥取県東部		27日			28日		29日	30日	31日
		06-12	12-18	18-24	00-06	06-24			
大雨	警報級の可能性	-			-		-	-	-
	1時間最大	15以下	15以下	15以下	20	30			
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	30	45			
	24時間最大				50から100				
暴風(雪)	警報級の可能性	-			-		-	-	-
	最大風速	陸上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下		
		海上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下		
波浪	警報級の可能性	-			-		-	-	-
	波高	1	1	1	1.5	1.5			
鳥取県中・西部		27日			28日		29日	30日	31日
		06-12	12-18	18-24	00-06	06-24			
大雨	警報級の可能性	-			-		-	-	-
	1時間最大	15以下	15以下	15以下	20	30			
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	30	45			
	24時間最大				50から100				
暴風(雪)	警報級の可能性	-			-		-	-	-
	最大風速	陸上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下		
		海上	9以下	9以下	9以下	9以下	9以下		
波浪	警報級の可能性	-			-		-	-	-
	波高	1	1	1	1.5	1.5			

■【高】 ■【中】

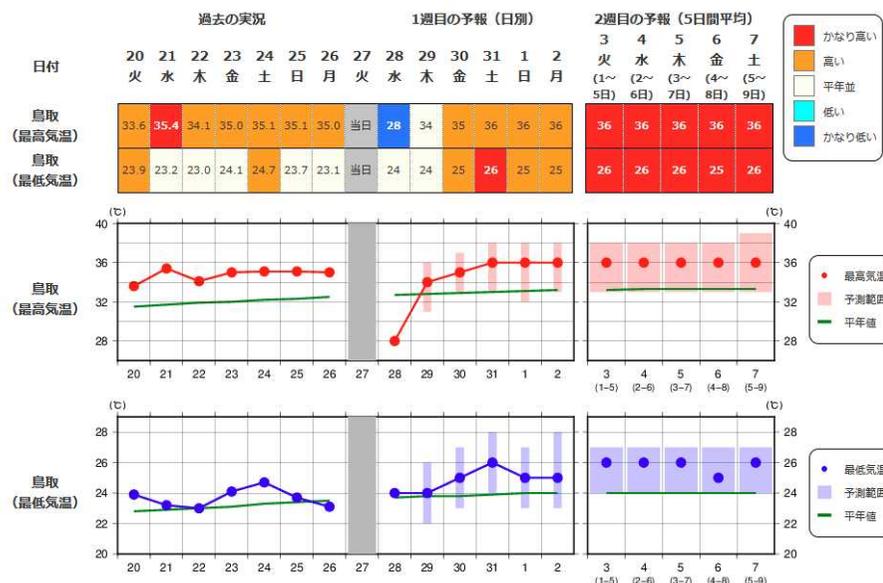
・28日06時までの
24時間の予想降水量(多い所)
東部 :40ミリ
中・西部:40ミリ

・28日24時までの
24時間の予想降水量(多い所)
東部 :50～100ミリ
中・西部:50～100ミリ

- 【警報】 雨・風・波の警報の可能性はない見込み。期間中全て [-]
- 【注意報】 28日日中を中心に大雨注意報の可能性あり。
潮位の高い時期にもあたり高潮注意報の可能性あり。
境港の満潮時刻は、27日16時17分、28日06時24分、17時03分。

週間天気と2週間気温予報

鳥取県の天気予報（6日先まで）								
2021年07月27日05時 鳥取地方気象台 発表								
日付	今日 27日(火)	明日 28日(水)	明後日 29日(木)	30日(金)	31日(土)	01日(日)	02日(月)	
鳥取県	曇 	曇時々雨 	曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	曇時々晴 	晴時々曇 	
降水確率(%)	-/20/40/20	50/70/60/30	40	20	20	20	20	
信頼度	-	-	B	A	A	B	B	
鳥取 気温 (℃)	最高	31	28	34 (31~36)	35 (33~37)	36 (33~38)	36 (32~38)	36 (33~38)
	最低	-	24	24 (22~26)	25 (23~27)	26 (24~28)	25 (23~27)	25 (23~28)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値								
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温		
鳥取	平年並 2 - 22mm			23.8℃		32.9℃		



※29日以降、再び高温が予想されており、熱中症に十分な注意が必要。

これらの情報は、気象庁ホームページからご覧いただけます。
https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/#area_type=offices&area_code=310000

まとめ（27日08時30分現在）

- 台風第8号は、27日夜遅くから28日未明にかけて東北地方に接近上陸し、その後日本海で温帯低気圧に変わる見込み。
- 鳥取県は台風の強風域には入らない見込み。
- 温帯低気圧は、その後ゆっくり北上する見込みですが、日本海に停滞する時間が長いため、潮位の高い状態が続く見込み。
- 28日には、台風を回り込む雨雲が日本海から鳥取県に入り込み、朝から昼過ぎを中心に一時激しく降る見込み。
- 特に、これまでの降水で土壌雨量指数の高い鳥取県の東部では、予想以上に雨雲が発達した場合は、大雨警報（土砂災害）の可能性も考えられる。
- 29日以降、再び高温が予想されており、熱中症に十分な注意が必要。

台風シーズンにあたって

8月～10月にかけて、本格的な台風シーズンが到来します。日頃から台風や大雨への事前の備えをしておきましょう。

特に、今年7月7日からの大雨で大きな被害が発生しました。今回の大雨の教訓を踏まえ、以下の備えをしておきましょう。

- 最新の気象情報や市町村からの避難情報等に留意し、いざという時に速やかに行動できるように準備しておきましょう。
 - 日頃から避難所やハザードマップを確認し、避難行動への備えをしておきましょう。
 - これまでの大雨で、裏山などの溪流や山腹斜面に崩壊土砂が堆積している恐れがあります。点検と備えをしておきましょう。
 - 大雨で雨水が溢れないよう、日頃から側溝や水路の掃除などをしておきましょう。
 - 市町村等におかれては、先の大雨では土のう袋や土のう用の砂の不足がありましたので、準備をお願いします。また、タイムラインなどを活用し、先行的な準備と対処をお願いします。
- ※ 8月初旬に先の大雨の振り返り会議（県、市町村、気象台等）の開催を予定しています。

2 市町村・県民への注意喚起等 (1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 市町村における対応の徹底

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、以下の点などを改めて住民に周知してください。

- 早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- 避難情報が「警戒レベル3 高齢者等避難」、「警戒レベル4 避難指示」、「警戒レベル5 緊急安全確保」に変更されたこと
- 「警戒レベル4 避難指示」で、**危険な場所から全員避難**すること
- 防災・気象情報をこまめにチェックすること など

避難情報の発信については、従来どおり、次の点にも留意してください。

- 早期の発出
- 様々な手段を用いて、確実に住民へ伝達
- 夜間の状況を予測して、早め早めに発出を判断

※状況が急変した場合には、夜間でも避難情報の発出は必要

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その2)

<浸水リスクが高い地域の対策>

過去に浸水被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

<土砂災害リスクが高い地域の対策>

過去に土砂災害被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・土砂災害警戒区域及び危険度分布の確認 など

<避難情報の判断にあたっての情報収集>

必要に応じて県関係課へ助言を求めてください。

<初動体制の速やかな確立>

気象情報の収集伝達、職員参集体制の確認等

<迅速な避難体制の確立>

避難指示等の発令基準や消防団等への連絡手段の確認、ハザードマップの活用等

<避難行動要支援者等の支援対策の強化>

該当施設等への情報伝達体制、避難誘導上の配慮等の確認等

<被害規模の早期把握と迅速な報告>

災害救助法の適用などの判断に必要となりますので、住家被害などの迅速な報告をお願いします。

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その3)

○避難所における新型コロナウイルス等感染症への対応について

<可能な限り多くの避難所を開設>

通常 of 自然災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設を図り、避難者の密度が高まらないよう配慮。また、利用可能なホテルや旅館等の活用等も検討。

<避難者の健康状態の確認>

避難者が避難所へ到着した時に体調不良者を早期発見できるよう、検温など可能な限りの健康チェックを行い、健康状態を把握。

<頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底>

避難者及び避難所運営スタッフの、基本的な衛生対策の徹底。

<避難所内での十分な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保>

必要に応じて、段ボール間仕切りや段ボールベッドを活用。

※避難所における新型コロナウイルス感染症への対応として実施するマスク、消毒液、段ボールベッドの物資等の備蓄に要する費用は県補助金等の活用が可能。

※ホテル・旅館等の民間施設借上げ、避難所の設置、維持及び管理に要する費用については、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が可能。

<在宅避難者の把握に努めること>

2 市町村・県民への注意喚起等 (2) 県民への注意喚起等(その1)

- 市町村は防災行政無線等、県はホームページやあんしんトリピーメール、あんしんトリピーなび等を活用して県民の皆さまに警戒するよう注意喚起するとともに、県のホームページで公共交通機関の運行情報等を随時更新します。
- 県民の皆さまにあっては、最新の気象情報を確認するとともに、身の危険を感じたり、市町村からの避難指示等があった場合は、あわてず速やかに危険な場所から避難してください。

ホームページ「とりネット」



The screenshot shows the 'tori-net' website interface. At the top, there are navigation tabs: 'テーマでさがす', '県の紹介', 'お知らせ', 'ネットで手続', and '県政'. Below this, there's a '知事のページ' section with a photo of the Governor and a '記者会見、日誌、プロフィール..' link. The main content area is titled '災害情報 (Disaster information)' and contains two bullet points: '台風第19号に関する情報 (Information of the typhoon No.19 "Haqibis")' and '道路・公共交通機関への影響 (Impact on roads and public transportation)'. Below this, there are tabs for '注目・新着情報', '報道提供資料', and '防災・救急'. The '注目情報' section lists several news items, including '衆議院議員選挙に行きましょう (10月22日)', '鳥取砂丘「ポケモン GO」イベントの実施について', '仮に、弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動について', and '第11回全国和牛能力共進会で鳥取県が快挙!'.

「あんしんトリピーメール」

スマホや携帯電話等に
気象情報や防災情報等
を配信



アプリ「あんしんトリピーなび」

鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ

○iPhone用QRコード

○Android用QRコード



2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等(その2)

○避難における新型コロナウイルス等感染症への対応について

新型コロナウイルス感染者が引き続き発生していることから、避難所で感染症にかからない・うつさないため、次のことに注意してください。

<避難する前に・・・>

- (1) ご自身の体調を確認しましょう。避難する途中で体調がすぐれなくなった場合には、避難所の受付で相談しましょう。
- (2) 安全が確保できる場合は、自宅での待機や、近隣の親せきや知人宅への避難（分散避難）も選択肢の一つです。お住いの地域が危険かどうかハザードマップもしっかり確認して、自分の避難先を決めましょう。
- (3) 可能なかぎり、マスク・体温計・消毒液を持参しましょう。

<避難した後は・・・>

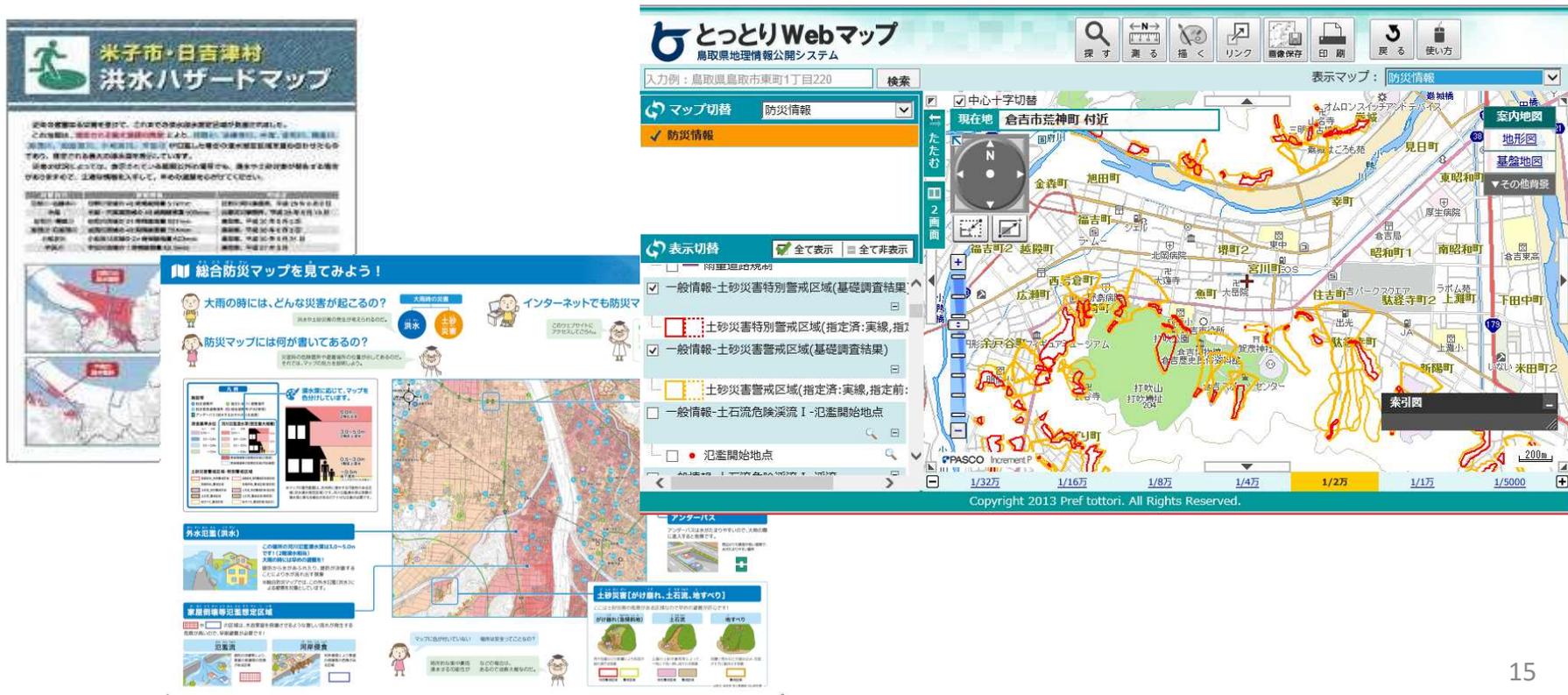
- (1) 避難所で生活するときは、必要に応じてマスクの着用、手洗い、咳エチケットなどをしっかり行ってください。
- (2) ほかの避難者と十分な距離をとるようにしましょう。（概ね2 m）
- (3) 十分な換気を行うよう心がけましょう。
- (4) 避難生活をする中で、発熱や咳などの症状がある場合には、すぐに避難所の担当者へ報告してください。

2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等(その3)

○ハザードマップ等の再確認について

過去の災害では、ハザードマップの浸水想定区域と実際の浸水域、土砂災害警戒区域と土砂災害の発生個所が重なっている事例があります。平時から市町村が作成した「ハザードマップ」や県の「とっとりWebマップ」等で、ご自宅や近隣のハザード（土砂災害、洪水など）を確認しておいてください。



3 警戒・即応体制の確保

(1) 県の体制

- ◆現時点では、本県への影響について警戒・監視を行うとともに、適時、県民等への注意喚起等を行う。
- ◆本県へ影響を及ぼすおそれがある場合には、体制の引き上げ等を行い、迅速に対応する。
- ◆結果的に特段の気象変異が認められなかった場合も、状況確認のため被害状況の確認を行う予定。

<参考：台風接近時の本県の体制>

台風により暴風域が本県を通過する場合等は、配備基準を引き上げて対応する運用を取っている。

(体制引き上げの例)

- **注意体制** 本県が強風域に入った場合
- **警戒体制 (1)** 大雨注意報、暴風警報等の発表
- **警戒体制 (2)** 大雨警報等の発表〔鳥取県災害警戒本部を設置〕
- **非常体制** 被害が甚大な場合、特別警報が発表された場合 等
〔鳥取県災害対策本部を設置〕

3 警戒・即応体制の確保

(1) 県の対応

公共土木施設の対応

1 7月豪雨被災箇所への対応

- 今年初上陸の台風による大雨や強風に十分に備え、前回豪雨による被災箇所について、重点的に応急工事を実施している。
- 注意報・警報が発表された場合は、被災箇所のパトロールを重点的に行う。

(1) 道路関係

- 全面通行止めが40箇所が発生したが、7月26日までに39箇所について、応急復旧工事等により全面通行止めを解除した。残る1箇所(県道倉吉赤碕中山線(琴浦町別宮))は、災害査定後に復旧作業に着手する予定。
- 次期大雨による被害拡大を防ぐため、大型土のうによる土砂流出防止等の応急工事を実施している。



(2) 河川・砂防関係

- 護岸・法面崩壊等が拡大する恐れのある箇所については、保護・補強等の応急工事を実施している。



公共土木施設の対応

2 河川・ダム・砂防

(1) 県内河川等の確実な排水機場の稼働及び適切な樋門操作

- 排水機場が確実に稼働するよう、事前点検を実施済。
- 樋門等の適切な操作及び住民避難等に関する情報の発信・伝達、点検、体制強化を図っている。
- 河川パトロールによる水位情報の把握や排水ポンプ車の支援体制の確認を徹底している。
- 高潮には注視し、河川及び湖沼の適切な樋門操作を徹底している。
- 清水川の対策として、警戒水位到達(排水機場操作員出動)に合わせ、排水ポンプ車も出動させ、早めに急激な河川水位上昇に備える体制を図ることとしている。

(2) ダムの管理

- 治水ダムについては、洪水に備え、治水容量を確保している。
- なお、治水協定に基づき、県内すべての治水ダム・利水ダム双方とも、必要に応じて事前放流等を実施する。
- ダム放流の実施にあたっては、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとることを再確認している。
- 気象状況・ダム水位等を注視しつつ、できる限り早期に関係市町村及び下流住民に放流予告を連絡周知する。

(3) 大呂地区地すべりの監視体制

- 監視体制を強化するとともに、土砂崩落による河川の閉塞等に備え、北股川に排水管の設置と県道の迂回路を整備済。
- 昨年4月に発生した土砂崩落について、斜面中腹に残っている土砂が、今後の雨で流出しないよう、現在、災害関連緊急地すべり事業による施設整備を進めている。
- 前回の大雨により流出した土砂が、整備中の待受け擁壁の背後に堆積しているが、ポケット確保のため撤去する予定。(7月中に完了予定)

公共土木施設の対応

3 道路

(1) 鳥取西道路の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)

- 鳥取西道路(鳥取西IC~青谷IC)については、以下の何れかの条件で鳥取西IC~青谷IC間を一体的に事前通行止めすることとなっており、国土交通省と連携し、道路情報板や案内看板で迂回路(国道9号)へ誘導する体制を整えている。

- ① 連続雨量100mm以上
 - ② 組合せ雨量 連続雨量90mmかつ時間雨量35mm
 - ③ 風速20m/秒以上(10分間平均)
- } 県内自専道で最も厳しい基準

4 その他

(1) 大雨・強風時のパトロール体制等

- 現在稼働している工事現場については、現場内の土砂流出や資材の固定状況などの現場点検を実施し、安全対策を徹底している。
- 各所・局とも、大雨・強風時の状況変化(気象情報・県内での降雨状況等)に応じて管内の道路や河川等のパトロール体制や水防体制を整えている。

(2) (一社)鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

- 災害発生時には、「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいて対応していただくよう、(一社)鳥取県建設業協会に事前に要請している。

農林水産関係への対応

農業者、関係団体などへ台風期における各種対策等、注意喚起を行う予定

※ 例年、8月末に発出している「台風に対する農業技術対策(夏期)」を前倒し。

1 農業関係

○農作物等の管理について、各市町村、農協、農林局等へ対策を講じるよう連絡予定。

[連絡内容] ①農作物の管理について(排水対策等)、②ビニールハウスの強風対策について
[農作物の状況と現場の対応]

白ネギ	夏ネギは約5割出荷終了。排水対策や降雨前後の防除を指導。
梨	ハウス二十世紀は8月初旬頃出荷開始。 枝を棚に固定し直し落果防止対策、排水対策や降雨後の防除を指導。
ブドウ	ピオーネ、巨峰は今週(7/26)から出荷開始(デラウェアはほぼ終了)。 降雨後の排水対策や換気を指導。

2 農地・ため池関係

○梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。(6/8、7/5)

○7月豪雨で被災したため池については、低水位管理を実施中。

※防災重点ため池の緊急連絡体制は各市町において整備済。

3 林業関係

○各林業関係組合に対して、土砂災害等の注意喚起など各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼予定。

4 水産関係

○各漁業協同組合や水産関係団体向けに、注意喚起を実施予定。